


# 静岡大学（グローバル共創科学部 青木憲治）【静岡県静岡市駿河区大谷 836】

| 新着情報等  |   |
|--|---|
| <p>令和2年度富士市 CNF プラットフォーム実用化研究事業にて東洋レチン(株)様と実施したポリプロピレン系 3D プリンターフィラメントの開発に成功しました。この内容は 3/30NHK「おはよう東海」で「富士市の CNF 実用化への取組」として紹介され、反響をいただいております。</p> |  <p style="font-size: small;">造形物の様子<br/>左：開発組成 右：CNF無添加組成</p> |

| 事業内容  |
|---|
| PP 用 CNF マスターバッチの開発、CNF/樹脂（エラストマー、熱硬化等）複合化手法の確立 |

| CNF に関する活動（複数選択可）   |
|---|
| <input type="checkbox"/> CNF の製造 <input checked="" type="checkbox"/> CNF の利活用 <input type="checkbox"/> 製造機械・装置 <input type="checkbox"/> 分析関係 <input type="checkbox"/> 金融・サービス<br><input type="checkbox"/> 商社 <input checked="" type="checkbox"/> 大学・研究機関 <input type="checkbox"/> 産業支援機関 <input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> その他（                    ） |

### 自社PRコメント（CNFに関する技術や取組等）

CNF の製造技術は農学領域で生まれた技術であるが、CNF を樹脂に分散し、複合化するというステージは工学領域の腕の見せどころである。当講座では樹脂複合材料で必須添加剤である「相溶化剤」の調製技術を背景とした研究開発を行っている。

現在、CNF/PP 系複合材料向けに「静岡レシピ」と命名した独自プロセスによる第一弾マスターバッチ（「Cellmapp」と命名）のサンプルワークを開始した。

今後、混練・成形加工分野、高分子分野等様々な分野の方々と協働し、「餅は餅屋」としてスピード感を持った開発を行っていくことが重要であると思っている。各方面で御評価いただけることで技術は磨かれ、進歩すると思いつつ、異分野間や産学官での「相溶化剤」的な役割を担えればと切に思っている。

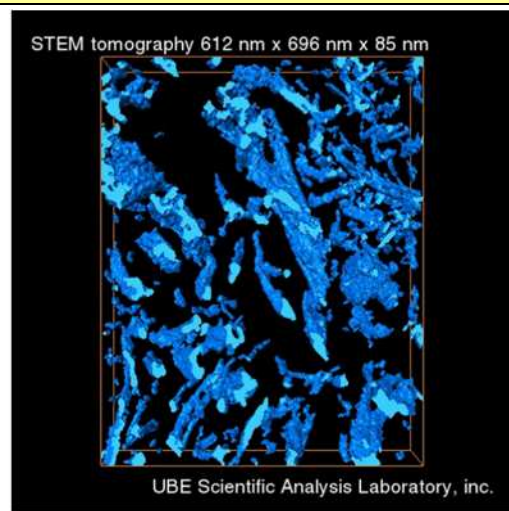


写真 「Cellmapp」を用いて作製した CNF/PP(=3:97)複合材料のSTEM tomography 画像 (612nm×696nm×85nm)  
UBE科学分析センター様から御提供

### 連携を希望する分野・業種等

- ・CNF 製造メーカー：「静岡レシピ」による CNF/相溶化剤複合粉体化の受託およびライセンス供与
- ・成形メーカー：CNF/PP 複合材料向けマスターバッチの提供（研究成果有体物として有償提供）

### 問合わせ・担当

|            |  |        |              |
|------------|--|--------|--------------|
| 所属等        | 静岡大学 グローバル共創科学部 生命圏循環共生学コース  |        |              |
| 担当者名       | 准教授 青木憲治   |        |              |
| 電話番号       | 054-238-5437   | ファクス番号 | 054-238-5437 |
| Eメールアドレス   | <a href="mailto:aoki.kenji@shizuoka.ac.jp">aoki.kenji@shizuoka.ac.jp</a> |        |              |
| ホームページ URL | -  |        |              |